



『瀬戸内スポーツ GOMI 拾い 2021in 高松第一』

活 動 報 告 書

海守さぬき会

開催日時：令和3年12月19日（日曜日）午前9時30分～11時30分

開催場所：高松市立第一小中学校周辺（松島地区コミュニティ協議会地区内）

共 催：松島地区コミュニティ協議会スポ GOMI 実行委員会

後 援：認定 NPO 法人 瀬戸内オーリーブ基金

参加人数：一般公募参加者 79 名、実行委員会 15 名、海守さぬき会 7 名、合計 101 名

事業主旨：この事業は日本財団「海と日本プロジェクト」の一環で実施しました。

「スポーツで、街をキレイにする！」スポ GOMI は、企業や団体が取組む従来型のごみ拾いに、「スポーツ」のエッセンスを加え、これまでの社会奉仕活動を「競技」へと変換させた日本発症の全く新しいスポーツです。

開催概要：松島地区（高松第一学園周辺）を競技エリアとして 79 名（20 チーム）の参加が得られました。3～5人・1チームで、制限時間（1時間）内に決められたエリア内、決められたルールでごみ拾い、その質と量でポイントを競い合いました。

雪花舞う寒い師走の午前中でしたが、小さなお子さんから大人まで新しい「スポ GOMI」を楽しんで頂く事ができました。



「短い競技時間でしたが、拾った GOMI は 約 50kg でした。」



「参加者の皆様へ西口実行委員長挨拶」



「参加者代表の選手宣誓」



「海ごみゼロを目指すぞ・・・」